

平成24年 第4回教育委員会 会議録

日 時	平成24年2月27日（月） 午前10時30分～11時15分
場 所	向日市役所 第6会議室
出席委員	前田委員長、雨宮委員、白幡委員、松本委員、奥野教育長
欠席委員	なし
事務局	教育部長、教育総務課長、生涯学習課長、学校教育課長、学校教育担当課長、学校教育課主幹2名、学校教育課指導主事、教育総務課長補佐
議 題	議案第2号 「平成24年度指導の重点について」 議案第3号 「向日市立学校の校長・教頭の人事異動の内申について」
傍 聴 者	なし
委員長	開会宣言
委員長	議案第2号「平成24年度指導の重点について」を上程する。
事務局	<p>— 議案第2号 提案説明 —</p> <p>本案については、教育の今日的課題を踏まえ、本市の教育目標を定め、その目標を達成するため、その基本方針及び具体的施策について毎年度作成しているものである。</p> <p>本市の教育は、学校教育と社会教育が融合し、「自立」と「共生」、「人権尊重」をキーワードとして、市民の信託と期待に応える教育を目指している。</p> <p>学校教育においては、確かな学力、豊かな人間性、健康や体力などの「生きる力」の育成を基本として、個性を伸張し、ふるさと向日市から世界に羽ばたき、21世紀の文化の担い手として、社会と地域の発展に貢献できる人間の育成を図る教育を推進する。</p> <p>社会教育においては、市民の様々な学習・文化・スポーツ需要に応え、生涯の各時期における多様な活動機会の拡充や自発的な学習活動の支援など、市民が生涯にわたって学び続けられる環境の整備・充実に努めること。さらに、一人ひとりの尊厳と人権が尊重される社会の実現に向け、人権教育、啓発の取り組みを推進する。</p> <p>これらを達成するため、学校教育においては、「学力の充実・向上と個性を伸ばす教育の推進」、「豊かな人間性をはぐくむ心の教育の推進」、「健康の増進、体力の向上、安全・安心の確保」、「家庭、地域社会との連携」、「教職員の資質能力の向上」を指導の重点とした。社会教育においては、「生涯学習社会の実現」、「人権教育・啓発の推進」、「家庭・地域社会の教育力の向上」、「文化・スポーツの振興」を重点とした。</p>

事務局	<p>学校教育について、23年度からの変更点について</p> <p>大項目・中項目については、23年度と大きな変更はない。 小項目のところで、24年度に一層の充実を図りたいことや、新規に取り組んでいきたいこと等を強調するとともに、徹底・充実していきたい指導や活動、事業等をできるだけ具体的に示した。</p> <p>主な内容変更は次の3点である。</p> <p>(1) 校種間連携の強化 学力向上や生徒指導、不登校の未然防止に係るまたは特別支援教育に係る保幼小や小中の連携さらには小小の連携の一層の推進。</p> <p>(2) ふるさと学習をはじめ伝統文化を学ぶ教育の推進 総合的な学習の時間等における「ふるさと学習」が2年目であり、小中のつながりを意識したカリキュラムによる一層の充実を計る。 また、国民文化祭の取組の成果を継承した伝統文化や芸術文化活動の充実について。</p> <p>(3) 危機対応能力や学校防災計画の見直しや充実 児童生徒が自らのいのちを守り、安全を確保する能力の育成と京都府安全教育の手引き「いのちを守る知恵をはぐくむために」を活用した危機管理マニュアルや防災計画等の見直しによる安全・安心の確保について。</p> <p>具体的な変更点は次のとおり。(下線部が変更箇所)</p> <p>向日市の特色を生かした教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ●あいさつからはじまる豊かなコミュニケーション (コミュニケーション能力の育成) ●本が好きなこどもをはぐくむ読書活動 (読書活動の充実) ●ふるさと向日市への愛着と誇りをはぐくむ学習 (地域の歴史と文化を学ぶ機会の充実) ●身近な環境から主体的に考える環境教育 (環境教育の推進) ●学校、家庭、地域社会がともに進める食育 (食育の推進) <ul style="list-style-type: none"> ・文言の整理。番号を●に変更 (番号をふると、順序性が強調されるため)。 <p>学校教育指導の重点</p> <p>こどもの意欲を引き出し高めるには、子どもらが周囲から温かくも厳しい愛情や信頼などに「包み込まれているという感覚」が大切であり、すべての子どもたちがこうした感覚を実感できるように、あらゆる教育活動を推進する。(文言追加)</p>
-----	--

- ・「社会総がかりの教育」 学校教育の冒頭に追加
- (6) 総合的な学習の時間等における「ふるさと学習」の充実 (文言修正)
 - ・ふるさと学習を中心に充実を図るため
- (11) 自然体験、科学的な体験と科学的思考力・表現力を高める指導の充実
 - 天文館等の活用による児童生徒の実感を伴った理解の促進 (文言追加)
 - ・天文館の積極的活用による指導の充実
- 6 校種間連携の強化
 - (1) 小中や小小の連携強化による学習指導・生徒指導の充実 (文言変更)
 - ・
 - (2) 幼稚園・保育所と小学校の連携強化
 - 保幼小相互の保育・授業参観の実施 (新規)
- 4 芸術・文化活動の充実
 - (2) 芸術文化活動を教育活動全体に関連付けて適切に実施
 - 「第26回国民文化祭・京都2011」の成果を継承した伝統文化、芸術文化活動の充実 (新規)
 - ・国民文化祭の成果継承のため追加
- 2 健康安全教育の充実
 - (2) 危機対応能力(自らの命を守る、自らの安全を確保する能力)を育成するための安全教育の充実(文言修正)
- 4 学校における安全・安心の確保
 - (1) 防災、生活の安全等に関する安全管理の一層の徹底
 - 京都府安全教育の手引き「いのちを守る知恵をはぐくむために」を踏まえた各安全計画等の見直し (文言修正)
- 3 ふるさと向日市の歴史・文化・人材等を生かした教育の充実 (文言修正)
 - ・「ふるさと向日市」について学習することを強調する。
- 1 教職員研修の充実
 - (3) 各校及び保幼小や小小・小中連携による授業研究会等の研修の充

事務局	<p>実（文言追加）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各校種間の連携を強調 <p>社会教育について、23年度からの変更点について</p> <p>「京都府教育振興プラン」「京都府教育委員会社会教育を推進するために」「第5次向日市総合計画」「向日市スポーツ振興基本計画」を踏まえ、変更を行った。</p> <p>具体的な変更点は次のとおり。（下線部が変更箇所）</p> <p>■生涯学習社会の実現</p> <p>2 社会教育施設の学習機会の充実</p> <p>＜公民館＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●健康、環境、情報、<u>防災</u>などの現代的課題に関する学習機会の充実（文言追加） <ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災を踏まえ「危機管理能力」「危機回避能力」の必要性について、現代的課題として大きくクローズアップされており、社会教育における防災教育の重要性を踏まえる必要性があることから、文言を追加。 <p>＜天文館＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●<u>プラネタリウム機器の更新による、天文学習施設としての機能充実</u>（項目追加） ●<u>ボランティアの発掘と養成</u>（項目追加） ●<u>多目的な活用による、利用機会の拡充</u>（項目追加） <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度当初予算に計上ができ、プロジェクター方式の機器に更新を行い、施設を有効活用して自然科学や地球環境についての関心を高めるため、施設の機能充実を行うことから、項目を追加 <p>■家庭・地域社会の教育力の向上</p> <p>2 地域社会の教育力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ●<u>ボランティアを活用した「学校支援地域本部事業」の充実と地域コーディネーターの資質の向上</u>（項目追加） <ul style="list-style-type: none"> ・京都府教育振興プランの重要な視点である、「社会総がかりで取り組む教育」を具体化し、学校、家庭、地域社会の連携をさらに推進するため、平成21年度から第3向陽小学校で取り組んでいた「学校支援地域本部事業」を、平成24年度第2向陽小学校にも実施拡大を行い、また、その事業の実施にあたっては、地域コーディネーターの資質が重要であることから、項目を追加 <p>■文化・スポーツの振興</p>
-----	---

委員長	<p>1 文化活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「<u>第 26 回国民文化祭・京都 2011</u>」の成果の継承・発展と、<u>地域の特性を生かした文化活動の一層の促進</u>（項目追加） <ul style="list-style-type: none"> ・昨年実施した、「第 26 回国民文化祭・京都 2011」による文化への意識の高まりを今後も継承・発展させていくため、項目を追加 <p>3 スポーツ活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ●<u>スポーツ推進委員の連絡調整活動への支援</u>（項目追加） <ul style="list-style-type: none"> ・昨年、「スポーツ振興法」から「スポーツ基本法」へ全部改正され、体育指導委員からスポーツ推進委員へ名称変更され、スポーツ推進に係る連絡調整役としての職務が新たに追加されたことから、その支援について、項目を追加 <p>議案第 2 号の採決を行う。</p> <p>（全員挙手）</p>
委員長	<p>全員挙手により、議案第 2 号は承認された。</p>
委員長	<p>次に議案第 3 号「向日市立学校の校長・教頭の人事異動の内申について」を上程するが、この議案は人事に関するものであるため、秘密会としたい。秘密会にすることに賛成の方は、挙手を願う。</p> <p>（全員挙手）</p>
委員長	<p>全員挙手により秘密会とする。</p> <p>（以下秘密会）</p>
委員長	<p>議案第 3 号「向日市立学校の校長・教頭の人事異動の内申について」の採決を行う。</p> <p>（全員挙手）</p>
委員長	<p>議案第 3 号は承認された。</p>
委員長	<p>閉会宣言</p>